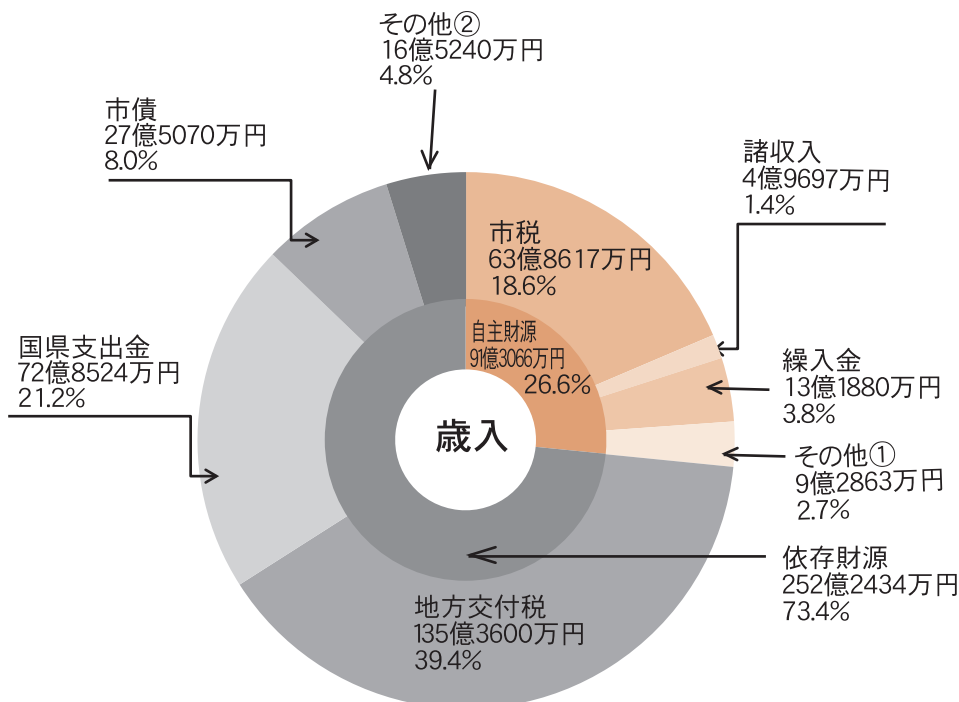


奥八女活性化に重点

5500万円の内訳



※千円以下を切り捨て

任期最後となる3月定例会は2月25日から3月18日までの22日間の会期で開催しました。
市長より提案された議案は、総額343億5千500万円の平成27年度一般会計当初予算案や条例案など58件が上程されました。
予算は、予算審査特別委員会（8ページに掲載）を設置して審査され、本会議において原案どおり可決されました。

歳入のうち、自主財源の柱となる市税は個人市民税及び法人市民税の増加が見込まれることから63億8617万円。
市債（借金）は27億5070万円で、主なものは過疎対策事業債等である。平成27年度末の市債残高は284億7624万円になる見込みである。
依存財源（国・県などからの収入に依存する財源）の大きな割合を占める地方交付税は135億3600万円。

歳入

なお、普通交付税については平成27年度より合併算定の通減（注）が始まり平成32年度には一本算定となる。

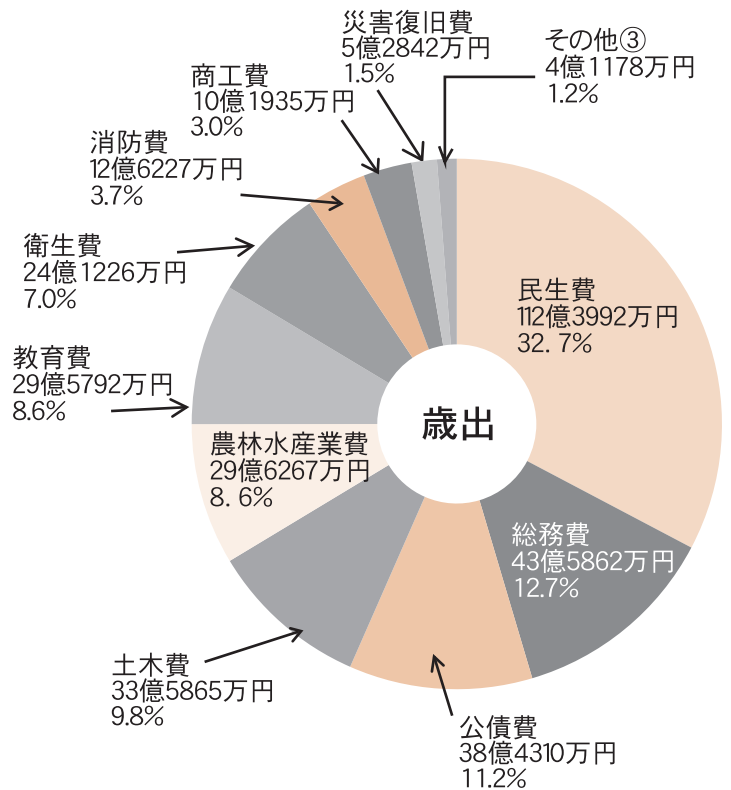
（注）合併算定の通減
合併したことにより普通交付税が直ちに減少することは合併の阻害要因となることから、合併後5年は旧市町村が存続したものとみなして普通交付税を算定するが、その後5年は段階的に縮減すること。

平成27年度 子育て支援や 一般会計予算

平成27年度の主な事業

- 道路河川愛護活動事業(新規) 1000万円**
 道路河川愛護活動を行う団体に報償金を交付するもの。
- 雇用促進住宅改修事業 2億6750万円**
 昨年購入した雇用促進住宅「八女(蒲原)宿舎」の改修を行うもの。
- 大淵地区地域間交流施設(仮称)整備事業 2億4103万円**
 大淵小学校跡施設を改修し、スポーツ合宿や研修などの機能を有する簡易宿泊型の施設を整備するもの。
- 矢部地域振興事業(新規) 2億1905万円**
 元矢部森林組合跡地に食事の提供や物産の販売を行う施設を整備するもの。また、滞在施設も整備予定。
- 星野地域振興事業(新規) 8840万円**
 星の文化館、茶の文化館の施設及び展示物の改修を行うもの。
- プレミアム付商品券助成事業(拡充) 8596万円**
 八女商工会議所、八女市商工会が発行するプレミアム付商品券の一部を市助成金として交付するもの。(プレミアム率10%を20%に拡充)
- 子育て応援券交付事業(新規) 1億9万円**
 中学生までの子どもに対し子育て応援券を交付するもの。
- 路線バス通学定期補助事業(新規) 1000万円**
 通学する際に利用する路線バスの定期運賃の一部を補助するもの。
- 入学祝金事業(新規) 4450万円**
 小学校は一人あたり3万円、中学校は一人あたり5万円を入学祝金として交付するもの。

総額343億



その他③…議会費、労働費、予備費

歳出において一番多くを占める民生費は、11億3992万円。主なもの、4月から始めた「子ども・子育て支援新制度」への移行に伴う事業費等である。災害復旧費は5億2842万円。主なものは九州北部豪雨による災害復旧事業等である。

歳出

歳出において一番多くを占める民生費は、11億3992万円。主なもの、4月から始まった「子ども・子育て支援新制度」への移行に伴う事業費等である。